

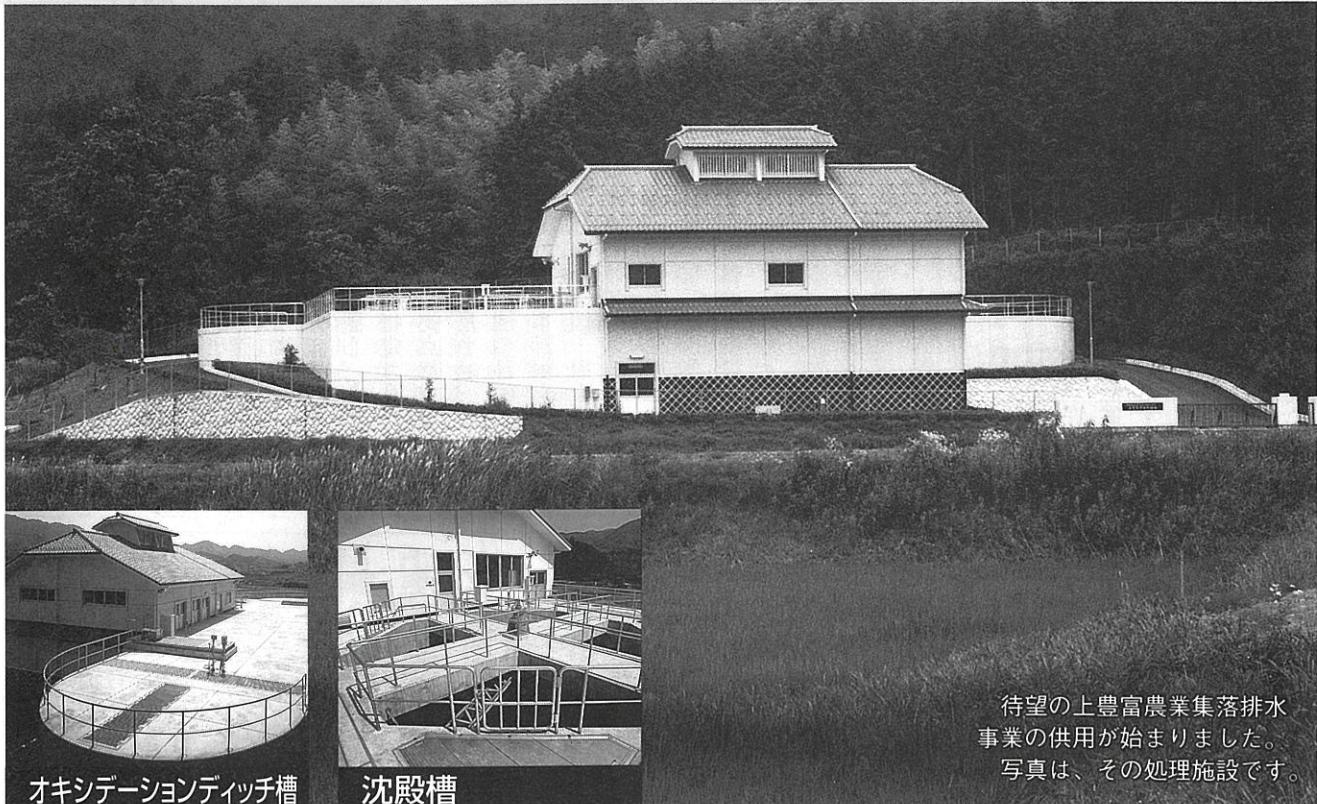


ふくちやまし 議会だより

No.8

平成7年8月1日
発行 福知山市議会

編 集

福知山市議会だより編集委員会
福知山市宇内記13の1
☎0773(22)6111

オキシデーションディッチ槽

沈殿槽

待望の上豊富農業集落排水事業の供用が始まりました。
写真は、その処理施設です。

6月定例市議会は、6月12日から29日までの18日間にわたって開かれた。

この議会には「平成7年度一般会計補正予算」など16議案が提出され、審議の結果いずれも原案どおり可決した。
また、公平委員の選任と、人権擁護委員の候補者の推薦についても同意した（全議案の件名は4ページに掲載）。

6月定例市議会の概要

▽一般会計補正予算

(412万円)など。

4,075万4千円を補正し、
補正後の総額を251億5,875万4千円とした。

今回の補正の主な内容は、

- 三段池公園の植物園前にブロンズ像を建立する(1,500万円)。

これは、名誉市民の佐藤太清伯

から「戦後50周年の節目の年にあ

たり、福知山市の文化振興のため
に」との寄附を受け、ブロンズ像
としたもの。像の製作者は芸術院

会員、日展常務理事の北村治喜氏。

- 菱屋町に40トンの防火水槽1基
を設置する(500万円)。

- 国道9号線土師バイパス建設に
伴う東堀地内の文化財発掘調査費

▽工事請負契約の締結

(仮称)福知山市斎場火葬炉設備
工事 1億8,416万4千円

1・6の2番合地 田邊一彦氏
(新任)の選任に同意した。

▽公平委員

大字印内小字宮ノ段1・2の

芦田美津子氏
(再任)の推せんに同意した。

▽人権擁護委員

宇多保市265 芦田美津子氏



6月定例会

一般質問

地方拠点都市整備法

指定後の進捗状況等について

【質問】①拠点都市指定後の状況

②下水道事業の推進について③山間へき地の活性化対策について。

【答弁】①平成5年8月1日付で

京都府知事が承認し、北近畿地方拠点都市地域に指定された。北部

四市三町で地方拠点都市地域整備推進協議会を発足させ、互いに協調を図りながら法の目的に従い平成6年8月に基本計画を作成して

いる。今後は、国・府をまじえて

充分協議するなかで、それぞれ地

方の良いところを発展させるよう

な取組みをしていきたいと考えて

いる②岩間自治会内に未着工が5世帯ある。そのうち4世帯は本年

度中に着工完成したい。また、残

り1世帯については175号線の拡幅

改良に合せて着工していくように

考へている。上六人部地区（岩崎

を除く）については昨年12月の定例会で答弁したように、本年度よ

り継続的に池田、三俣の順で着工

していくようとする③現在、社会

情勢の中で從来からの懸案であり、

今年度に行われる所以、各地元の

方々及び有識者の意見等を聞きな

がら本市の重点項目として取組ん

でいく。また、176号線旧道部分の管理については来年度の重点項目として具体的な方策を検討する。



JR支社拡充と商店街振興策 文化芸術会館、地域情報化促進

市民クラブ

【質問】①山陰線の電化完成時に

は市民の期待に添える列車ダイヤ

編成とJR支社の拡充運動の実施

は②ジャスコなど大型店に対抗で

きる商店街振興策と空き店対策③

市民に愛される図書館とするため

幼児コーナーの設置を④文化芸術

会館構想について⑤地域情報化の

取組みが進行中であるがケーブル

テレビ事業会社設立の見通しは。

ゆがんだ同和行政の終結 戦後50年、市長の政治姿勢は

日本共産党市会議員団

【答弁】①山陰線の電化完成も目前にせまり、来年3月ダイヤ改正

で市民の利用に適したものとする。

JR支社は本市の都市計画の基盤

であり、電化完成後は電車基地の

利用増も予想され支社の拡充にむ

け市を上げて取組む②商店街振興

対策は従来通り続け、個々の商店

への対応は出来ないが空き店対策

決は困難」と指摘している。本市

として、囲碁、盆栽、手芸などの

コーナーが商店街で計画があれば

最大限協力する③親子連れの利用

が増加している。幼児コーナーの

設置はスペースの問題もあり検討

ができない。また、洋、邦楽、文化サークルな

ど各方面的利用可能なものとして

早く実現したい。今秋には調査委

員会を発足させたい⑤ニューメディア

コミュニティの地域指定を受

け取組み中であるが、採算性や景

気低迷の影響で設立に至っていない

。24社に出資意向調査を実施し

11社から前向きの回答を得ている。

年という歴史の節目をむかえ、あ

らためアジアで2千万人、日本で30万人の死者を出したあの戦争の教訓と反省を明確にすべきだが

年決議」を強行採決し、侵略戦争を認めようとしている。戦後50

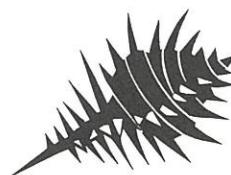
年という歴史の節目をむかえ、あ

らためアジアで2千万人、日本で30万人の死者を出したあの戦争の教訓と反省を明確にすべきだが

市長の見解は。

【答弁】①今年度末で残事業量は25億円になる。個人施策の見直しは、検討中である。終結の方向で取組んでいくが、差別がある限り同和事業は必要である②戦争についての歴史観は、各人まちまちである。市長という立場で評価することはむずかしい。軽率な判断は

出來ない。



でもこれまで300億円が投じられ、市長も「格差はほとんど解消した」とことを認めている。しかし本市で不正事件も発生した。また、所

得制限のない個人給付事業の見直しもなく、逆差別をつくり、これでは差別の解消につながらない。

一日も早く、同和行政を終結し、必要な施策は一般行政として行うことを探めるが、市長の見解は②

政府は、衆議院本会議で「戦後50年決議」を強行採決し、侵略戦争を認めようとしている。戦後50

年という歴史の節目をむかえ、あらためアジアで2千万人、日本で30万人の死者を出したあの戦争の教訓と反省を明確にすべきだが

年決議」を強行採決し、侵略戦争を認めようとしている。戦後50

年という歴史の節目をむかえ、あらためアジアで2千万人、日本で30万人の死者を出したあの戦争の教訓と反省を明確にすべきだが

市長の見解は。

議決結果

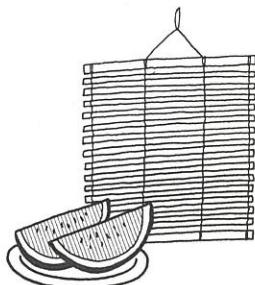
<全員賛成の議案>

議案番号	議案名
6	平成7年度一般会計補正予算（第1号）
7	国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
8	老人保健医療事業特別会計補正予算（第2号）
9	市税条例の一部改正条例の制定について
10	消防賞じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例の一部改正条例の制定について
11	消防団員等公務災害等補償条例の一部改正条例の制定について
12	非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正条例の制定について
13	住宅新築資金等貸付条例の一部改正条例の制定について
14	国民健康保険条例の一部改正条例の制定について
15	農業委員会に関する条例の一部改正条例の制定について
16	農業集落排水施設条例の一部改正条例の制定について
17	上水道使用条例の一部改正条例の制定について
18	工事請負契約の締結について
19	市道の認定について
20	字の区域の設定並びに字の区域及び名称の変更について
21	字の区域の設定並びに字の区域及び名称の変更について



<賛成多数の議案>

議案番号	議案名
22	公平委員の選任について
23	人権擁護委員の候補者の推薦について



議会選出による委員会等の所属の変更について

名称	変更前	変更後	変更月日
議会運営委員会委員	森田 泰英	塩見 仁	6月29日
総合計画審議会委員	森田 泰英	井上 重典	6月19日
議会だより編集委員	森田 泰英	塩見 仁	6月19日



会派の変更について (○代表者)

6月16日現在

会派名等	議員名
新 政 会	◎塩見 仁・森田 幸雄・田中 泰治 山口 守・井上 重典
会派に属さない議員	小野 喜年・森田 泰英



改選後初の定例市議会でした。
今年は終戦50年の節目の年、恒久平和宣言都市の議会として、市民の皆さんとの平和なくらしを守る使命感に燃えて編集させていただきました。

暑中お見舞い
申し上げます

編
集
後
記

前議員 稲次 豊喜氏

▽特別表彰 議員20年以上

尽くした功績により、去る6月28日に開かれた第71回全国市議会議長会の定期総会において、次の前議員が表彰されました。

全国市議会
議長会表彰